

APECエネルギー大臣会合歓迎レセプション企画運営業務 仕様書

1 目的

2010年6月に本県で開催される「2010年日本APECエネルギー大臣会合」(以下「エネルギー大臣会合」という。)の公式行事として実施する歓迎レセプションの企画・運営を行うものである。

2 事業概要

(1) 事業名：APECエネルギー大臣会合歓迎レセプション

(2) 主催：2010年日本APECエネルギー大臣会合福井開催推進協議会

(3) 日程：平成22年6月18日(金) 18:00～21:00(予定)

(4) 場所：福井市内の施設

(5) 参加人数：400人(想定)

APEC参加21エコノミー(日本、中国、韓国、中国香港、チャイニーズ・タイペイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ロシア、オーストラリア、ニュージーランド、パプアニューギニア、米国、カナダ、メキシコ、チリ、ペルー)、3国際機関、地元関係者

(6) プログラム(案)

○開会

○あいさつ、乾杯

○中締め ※首席代表等は別の会場に移動

○アトラクション

○閉会

3 業務内容

本業務の目的に沿って、歓迎レセプションの企画・運営として、以下の業務を行うものとする。ただし、歓迎レセプションは、エネルギー大臣会合の主催者である経済産業省資源エネルギー庁(以下「資源エネルギー庁」という。)との共催となるため、資源エネルギー庁および資源エネルギー庁が発注するエネルギー大臣会合運営委託業者との緊密な連携、協議・調整を行うこと。

(1) 歓迎レセプション運営業務

① 歓迎レセプション会場設営

- ・ 歓迎レセプション会場(控室等を含む)のレイアウト、ステージ、テーブル、サイン・装飾、音響機器、照明機器、映像機器、その他必要な機器等の使用・運用などを示す歓迎レセプション会場設営計画を作成すること。
- ・ 歓迎レセプション会場設営計画に基づき、会場の設営を行うこと。なお、本業務に会場使用料は含まない。
- ・ 会場設営については、平成22年6月16日(水)17時までに完了させ、撤去については、平成22年6月18(金)中に完了し、現状復帰すること。
- ・ 歓迎レセプション会場のレイアウトおよび必要な設備等について提案すること。

② 歓迎レセプション運営

- ・ 歓迎レセプションプログラムおよび進行台本を作成すること。
- ・ 歓迎レセプションプログラムおよび進行台本に基づき、歓迎レセプションの運営を行うこと。ただし、料理提供サービスについては、別業務として料理提供会社に発注する。
- ・ 歓迎レセプションプログラム、オープニング映像、アトラクション、演出方法などについて提案すること。

③ スタッフ配置等

- ・ 歓迎レセプションの運営および県内関係者の輸送を円滑に行うため、スタッフ配置箇所およびスタッフ配置人数などを示すスタッフ配置人員計画（協議会担当者等を含む）を作成すること。
- ・ スタッフ配置人員計画に基づき、運営スタッフ（業務支援要員）を約30名配置すること。
- ・ 音響スタッフ、照明スタッフ、映像スタッフなど、必要な専門スタッフを配置すること。
- ・ 英語での司会・進行が可能な司会者を配置すること。
- ・ インカムやレンタル携帯電話などにより、スタッフが相互に連絡できる体制を整えること。
- ・ 県内関係者とスタッフなど関係者の名札（識別票）を作成すること。
- ・ スタッフ配置計画、スタッフの確保方法などについて提案すること。

④ 運営マニュアル等の作成

- ・ 歓迎レセプションの実施計画および運営マニュアルを作成すること。

（2） 県内関係者輸送業務

- ・ 県内関係者への招待状の作成・送付、出席者の名簿管理、受付を行うこと。
- ・ 県内関係者の輸送方法、駐車スペース、動線などを示す輸送計画を作成すること。なお、国が作成する各国・地域の政府関係者およびメディアの輸送計画との整合性を図ること。
- ・ 県内関係者用の輸送計画に基づき、駐車スペースや車両等の確保および県内関係者の輸送を行うこと。
- ・ 県内関係者の輸送方法、駐車スペース、動線などについて提案すること。

（3） 成果品の提出

- ・ 歓迎レセプションの記録として、映像（ムービー・スチール）を撮影し、平成22年6月30日（水）までに成果物を提出すること。

（4） その他

- ・ 上記のほか、歓迎レセプションの実施に関して、さらに必要な業務等がある場合は、幅広く提案・実施すること。